



やのまひか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所
 会長：山本章吾 幹事：金田柁宏 SAA：山田久就 会報委員長：笠原盛泰
 事務局：豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度30回 通算第1009回 平成19年2月13日(火) 晴

ゲスト 豊川警察署 栄野美登署長
 ビジター (なし)
 出席報告 高木修委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	2/7修正出席率
56名	50名	37名	70%	94%

司会進行 山田久就SAA

会長の挨拶及び報告 山本章吾会長



今日は、市民の安全を守って頂くべく努力を頂いております豊川警察署の栄野署長さんをお招きしま

して卓話を頂きます。大変お忙しい中を、私も豊川宝飯ロータリークラブのために、お時間を作って頂きまして誠にありがとうございます。

先日、東京でありました、踏切内に入った女性を助けようとして警察官の方がお亡くなりになりました。大変勇気のある行動に多くの国民が悲しんだと思います。特に地域の住民の皆さんからは、とても親しまれた方だったことで、残念なことであります。心からご冥福をお祈りいたします。

2月10日に、新世代委員会事業として、高校生ボランティア連絡協議会の設立に向けての報告交流会を開催しました。豊川と宝飯地区の6高校すべて生徒さんと先生にお集まり頂きました。高校生同士の情報交換ができ、大変有意義な交流会になりました。連絡協議会の設立に向けて準備を進めていくと思いますので、ご協力をお願いします。

2月12日には、豊川工業高校の全国駅伝3位入賞の報告会と祝勝会が行われまして会長として出席をして参りました。なお当日は、当クラブが作成をしました、渡辺監督をお招きした時の例会の卓話の冊子が資料として出席された方に配られまして、市長さん、国会議員の皆さんもご覧になりまして、とても感動を頂きました。また区内の各クラブにも冊子と録音したものをCDにして配布をさせて頂いており、いろいろと反響を頂いているようです。スポーツを通じた健全育成に対して、今一度ご理解を頂けたらと思います。

幹事報告 金田柁宏幹事

例会臨時変更のお知らせ
 豊橋南・豊橋東・豊川RC

講師の卓話「東三河の夢道路」

栄野美登豊川警察署長

ただ今紹介を頂きました豊川警察署の栄野と申します。ロータリークラブの例会でお話をする機会を頂いたのは、これで2回目でございます。平成17年の春、転勤してきて早々に話をさせて頂いた記憶があります。私は話が苦手でございます、豊川工業の渡辺先生のようにはできませんが、よろしくお願ひします。

私は永年、交通警察におりました。資料として「一杯のかけそば」がお手元にあると思います。これは平成元年と記憶していますが、ある週刊誌で読んだものです。テレビでもドラマかされたこともありました。最後の方で、立派な医者になって帰ってきたというくだりになっています。読んでみてください。

もう一枚は、道路の地図ですが、ここ最近、東三河で道路の建設の話が出ております。そ



の関係の話をさせて頂きます。右下にイラストが入っていますが、これは、普通の道路で、いわゆる縁台将棋をして、地域のコミュニケーションが取れば良いという意味の絵です。うちの署員が作ったもので、私に似たイラストを探して載せたようです（笑）

なんで「東三河の夢道路」というタイトルにしたかと申しますと、ながいこと交通警察に携わって、交通事故の悲惨さを知っています。一時期、私は建設省に出向をしておりました。ということで道路建設にも携わっておりました。そのようなことで道路についてお話をさせて頂きます。

資料の実践で書かれているのは、現在の道路で、高規格道路で設定速度が80キロ以上でインターチェンジなどでフルコントロールされた道路です。東三河を通っているのは東名高速道路だけです。それ以外には、伊勢湾岸道路で、伊勢湾岸から豊田JCTにつながるのが第二東名です。第二東名からつながるのが東海環状道路です。万博に向けて出来まして、現在は北陸道までつながっています。伊勢湾岸道路から第二名神、東名阪につながります。知多方面に伸びているのが知多半島道路で、セントレアに伸びているのが知多横断道路であります。これだけの道路が共用されており、自動車専用道路になります。それから建設進行中または計画中のものが、第二東名、三遠

南信道、東三河環状線、明豊バイパスになります。それから構想中のものは伊勢湾口道路で、これは三遠南信道からつながって関西方面に続きます。三河口道路は、渥美半島から知多半島を結びセントレアへつながります。名浜道路は、247のバイパスで蒲郡付近から知多横断道路につながる道路です。これが現在、東三河付近で言われております設定速度が80キロ以上の高規格道路です。中京圏の将来の道路網としては、高速道路やバイパスを通してつながる計画で事業が進んでいます。

私は四国の愛媛県の生まれです。現在その四国に3つの橋が架かっています。私が建設省に出向している時に、時間の余裕がありまして読書をする機会がありました。詠んだ本の中に「白い道」という本がありました。この本は明治初期の頃の話ですが、日本の道路の建設に携わる方が夢を描いているのです。その本の中で「土佐の高知の桂浜で朝日を拝み、日本海で魚を釣り、桂浜に持ってきて例月を眺めて酒を飲みたい。」現在は、四国に3つの橋が架かって可能になっています。

先ほども申しましたように、東三河には現在は東名高速しかありません。しかし現在建設中や計画中の道路がたくさんあります。この道路網が完成すると、東三河の活性化につながっていくと思います。道州制とか東三河市とか色々言われていますが、いわゆる社会のインフラに対する整備が必要だと思います。昨年のNHKの大河ドラマが「功名が辻」で、今年が山本勘助の「風林火山」です。このあたりは戦国時代から道路が非常に重要視されてきた地域であると思います。東海道や伊那街道、信州街道、姫街道など大きな街道があって発達してきたところです。三遠南信道と昔から言えば塩の道でありまして、長野県と静岡県の間境に青崩れ峠があり、現在は通れなくなっているところを三遠南信道でつないでいこうということになります。

交通の発達に伴ってどのようなことが起こってきたかといいますと、交通の発達は、日本全体の近代文化の原動力と言われ非常に発達をして参りました。明治22年に人力車営業取締り規則ができました。この規則の中には通行方法が定められていません。じゃあどうしていたかということ、馬車などが行き交う時には、必ず左へ寄って道を譲っていました。それから明治33年になり、日本にも約束事があるということで、法律が作られることにな

りました。明治 33 年に左側通行が決められました。誰がそれを作ったかと言いますと、松井という博士が左側通行を提唱しました。西郷隆盛の弟の西郷従道がいて、この人が左側通行を反対したのですが、松井博士は西郷大臣に対して色々説明をしました。時代劇をみるとわかりますが、侍が刀をさして歩く時、刀の鞘が当たるので必ず左側を歩いています。医学面から言うと、日本人には右利きが多いので防御の姿勢が取りやすし、人間の心臓は左側にあるから、左側通行のほうが良いと説明をしたそうです。

今から 62 年前にマッカーサーが「なぜ日本人は車に背を向けて歩くのか？」と聞いたそうです。当時は車も人も左側通行をしていて、いろいろ検討がされて、車は左側で人は右側を通る現在の通行方法になりました。これが昭和 24 年の 11 月です。高齢の方に聞いて頂くとわかりますが、戦前の教育を受けた方は、必ず左側通行です。私がまだ若かった頃に、高齢者の交通安全講習をして右側を歩いてくださいと指導すると、左側歩くように習ったと言われたことがあります。昔は左側を歩く教育がされていました。

交通事故の第 1 号は明治 32 年にありました。大正天皇がご成婚される時に、サンフランシスコに住む日本人が、お祝いに大正天皇に車が献上されました。しかし当時の日本には車を運転できる人がおらず、鉄道の運転手に運転をさせました。赤坂でその車を運転している時に、お婆さんが馬のいない馬車が来たと言って、その車の前に出で手を振りました。ブレーキを踏もうと思ったがブレーキがどれか分からずハンドルを左に切ったら、掘りの中に落ちてしまいました。記録に残っている交通事故の第 1 号になります。死亡事故は明治 40 年に起きています。これは、大倉喜七郎という人が外国から車を買ってきて家においておきました。そしたら従業員が車を持ち出して乗り回していました。それで電柱にぶつかって従業員が死んでしまいました。それが記録上の死亡事故第 1 号になります。

愛知県の交通事故者は、昨日現在で 36 人になります。2 年連続ワースト 1 を記録しまして、非常に厳しい状況です。去年も 338 人の方が亡くなりました。交通戦争と言われたのは、昭和 40 年代の前半です。交通戦争と言うことが最初に使われたのは昭和 9 年です。昭和 9 年に交通事故の統計を取っていま

した。冒頭に申し上げたように、交通の発達で近代文化のバロメーターになりますので、昭和 9 年頃から交通事故が非常に増えました。そのときに非常に深刻な問題となりました。このままだと「交通戦争」「交通殺人地獄」という熟語が生まれると言われました。交通の発達が日本の発展を押し上げていくのですが、その副作用として交通死亡事故が発生してくると言われました。昭和 9 年の愛知県の交通事故で亡くなられた方は 149 人でした。愛知県が 400 人を越えたのが昭和 31 年でした。最高を記録したのが昭和 44 年の 912 人でした。全国で最高の交通死亡者を記録したのが昭和 45 年 16765 人でした。なぜ当時「交通戦争」と言われたかと言いますと、日清戦争の時の日本人の戦死者が 17282 人でした。だから交通戦争という言葉が生まれましたし、これをなんとか減らそうということで、いろんな法律の整備がされました。交通安全対策基本法や交通安全の緊急促進法、踏切り道路改良促進法などがありました。会長さんの挨拶の中で、警察官が踏切内の女性を助けようとして死亡したという話がありましたが、そういう踏切と道路法と連動して整備するようにしていきました。車の保管の車庫法もその頃にできました。その法律を整備した頃に、警察官も増員され、昭和 54 年には愛知県は 356 人ということで減少してきました。しかし、また増えて参りまして、昭和 60 年に入りますと全国で 1 万人を超える事態になりました。第二次交通戦争と言われるようになりました。

縁台将棋の話をしました。歩行者など道路を利用する人の安全ということです。現在、第 8 回の安全計画が作られています。歩行者や自転車にもっと気を使おうということです。バリアフリーや歩行者や自転車に対しての道路整備がされています。東三河の道路網も大切ですが、生活道路で井戸端会議ができ、縁台将棋ができて、向こう三軒両隣のコミュニケーションがとれるような道路が整備されて、安心して安全な街になることが、本当の東三河の夢道路ではないかと思っております。本日はありがとうございました。

ニコニコボックス

誕生日祝い

近田邦満会員

結婚記念日祝い

山本章吾会員ご夫妻

堀田卓嗣会員ご夫妻

野中泰志会員ご夫妻

入会記念日祝い

川淵啓治会員

森下武治会員

伊原良碩会員

山城康司会員

その他

夏目雅康会員 豊川工業の祝勝会に

滝下 勲会員 大勢ご出席頂き

柴田浩志会員 //

林 博宣会員 //

伊藤靖彦会員 誕生日を祝って頂き

近田邦満会員 //

伊藤正幸会員 //

山本章吾会員 結婚記念日を祝って頂き

安藤佳和会員 //

伊原良碩会員 //

山城康司会員 入会記念日を祝って頂き

伊原良碩会員 //

伊藤正幸会員 所要にて途中退席します

次回例会のお知らせ

と き 2月27日(火) 12:30~

と ころ 豊川商工会議所

内 容 社会奉仕委員会担当例会

AEDの講習会

会報担当者：野中泰志会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。